

担当教員 松尾瑞穂				
開始時期 後期	開講期間 半期	科目番号 20DCSa05	授業形態 演習	単位 2
キーワード 生殖医療、リプロダクション、医療人類学		対象学年 1～3 学年	聴講・参加資格 専攻	
科目名称：日本語 生殖医療とリプロダクションの人類学				
科目名称：英語 Anthropology of Reproduction and Reproductive Technology				
科目の概要：日本語 生殖医療とリプロダクションの人類学				
科目の概要：英語 Anthropology of Reproduction and Reproductive Technology				
<p>科目の目的：</p> <p>生殖医療技術の進展により、これまで自明視されてきた（近代）家族観に揺らぎが生じ、自然／文化を前提としてきた親族研究にも刷新がはかられるようになってきている。本講義では、生殖医療の人類学的研究の動向を把握することを通して、医療技術、リプロダクション（生殖）、家族が交差する新たな人類学の領域について理解を深めることを目的としている。</p>				
<p>学習成果・習得する技能や知識：</p> <p>生殖医療の人類学の動向を、親族研究と医療技術論の二つのパースペクティブから理解することが出来る。</p> <p>英語文献を読解し、発表することが出来る。</p>				
<p>成績評価方法・基準：</p> <p>授業への貢献度（30%）と発表内容（70%）を基に評価する。</p>				
<p>授業内容：</p> <p>生殖医療とは、生命の誕生とリプロダクションに関わる医療技術のことを指す。避妊や人工妊娠中絶のようないわゆる「伝統的な」医療技術もあれば、1978年に人類で初めて成功した体外受精（試験管ベビー）に端を発する補助生殖医療（ART）、さらには近年の遺伝子研究や、ES細胞、iPS細胞などの生命科学も含まれる。1980年代以降、人類学ではこの新しい医療技術をめぐる文化的葛藤や親族、家族関係の変化に関する研究が精力的に進められている。本講義では、生殖医療を手がかりに、家族、親族、身体、医療、科学、ジェンダーなどに関するこれまでの人類学的議論との接合と近年の変化について、講義と文献読解、討論を通して考える。受講者は以下の各文献を読解し、発表する。そのうえで、参加者全員でディスカッションを行う。</p> <p>(1) Ong, Aihwa and Chen, Nancy N. (eds.) 2010 Asian Biotech, Duke Univ. Press.</p> <p>(2) Carsten, Janet (ed.) 2000 Cultures of Relatedness: New Approaches to the Study of Kinship, Cambridge</p>				

<p>Univ. Press.</p> <p>(3)Wade, Peter (ed.)2007 Race, ethnicity and nation : perspectives from kinship and genetics, Berghahn Books.</p> <p>(4)Ong, Aihwa and Collier, Stephen J. (eds.) 2008 Global Assemblages: Technology, Politics, and Ethics as Anthropological Problems, Blackwell Publishing.</p> <p>その他、文献は初回時に提示する。</p>
<p>日程：</p> <p>受講者と相談のうえ決定する。</p>
<p>実施場所：</p> <p>民博内総研大演習室</p>
<p>実施場所：</p> <p>Sokendai Seminar Room</p>
<p>使用言語：</p> <p>日本語</p>
<p>その他使用言語：</p> <p>英語</p>
<p>その他使用言語：</p> <p>English</p>
<p>準備学習：</p> <p>受講者は必ず文献を事前に読み、発表者は発表準備をすること。</p>
<p>関連科目・履修条件：</p> <p>特になし。主言語は日本語だが、受講者の発表を英語で行ってもよい。</p>
<p>関連科目・履修条件：</p> <p>Participants can do their presentations by English.</p>
<p>教科書・必読書：</p> <p>(1)Ong, Aihwa and Chen, Namcy N. (eds.) 2010 Asian Biotech, Duke Univ. Press.</p> <p>(2)Carsten, Janet (ed.) 2000 Cultures of Relatedness: New Approaches to the Study of Kinship, Cambridge Univ. Press.</p> <p>(3)Wade, Peter (ed.)2007 Race, ethnicity and nation : perspectives from kinship and genetics, Berghahn Books.</p> <p>(4)Ong, Aihwa and Collier, Stephen J. (eds.) 2008 Global Assemblages: Technology, Politics, and Ethics as Anthropological Problems, Blackwell Publishing.</p> <p>その他、授業で提示する。</p>
<p>参考書・その他の教材：</p> <p>授業中に示す</p>
<p>備考：日本語</p> <p>地域文化学・比較文化学の2専攻の学生のみ申請可</p>